

日本ビジネス航空協会 会報

2019年1月号 (隔月刊)



JBAA JAPAN BUSINESS AVIATION ASSOCIATION
一般社団法人 日本ビジネス航空協会

CONTENTS

- ◇ 巻 頭 3 ページ
新年の御挨拶
… JBAA 会長 岡田 圭介

- ◇ ビジネス航空業界のトピックス・新着情報 5 ページ

- ◇ 協会ニュース 6 ページ

- ◇ 入会案内 8 ページ

【表紙写真】 雪を頂く富士山

「平成」最後の年が始まりました。改元でどのような元号になるのでしょうか。元号は二文字が当たり前と思っていましたが、聞くところでは平安時代に四文字元号が5回あったそうです。それらは、天平感宝、天平勝宝、天平宝字、天平神護、神護景雲だそうです。ちょっと耳にしたお話しでした。

(写真：JBAA)

◇ 巻 頭

一般社団法人 日本ビジネス航空協会
会長 岡田 圭介



新年の御挨拶

明けましておめでとうございます。平成最後の年、2019 年を迎えました。

昭和 64 年に元号を平成と改め、そして平和な 30 年を経て、我が国は本年、新しい時代へと進んでいきます。

世界は大きな変化に揺すぶられています。テクノロジーの進化、それに引っ張られて急速に変革する人々の暮らし方や価値観、気候変動や地震など、頻繁に発生する自然の脅威。これらを賢く先読をして、乗り切って、膨大な人類の活力を上手に良い方向へ導きながら、地球全体を素敵な未来に繋いでいかななくてはなりません。

2019 年は、地球上に繁栄してきた人類のこれからの運命を左右しかねない、油断することが全く許されない緊張の連続となる 1 年ではないだろうかと思えます。

さて、JBAA は我が国におけるビジネスジェット機の活用普及と発展に向けて 1996 年の設立以来、今年で 23 年目を迎えます。四半世紀を経て、今や世界は、そして特に我が国は、これまでの安定的でのんびりした日々から、激変と緊張に満ちた日々置き換わろうとしています。

このような時代であればこそ、ビジネスジェットは人々のライフスタイルを変えるために必須のツールではないでしょうか？

ビジネスジェットは富裕層だけの空飛ぶ贅沢品ではありません。時間とチャンスを大切にしている人たちの、また実際に相手と会って感性で勝負に挑む人たちの最速の移動手段として今日の日本に必要不可欠です。

ビジネス、政治、芸術、プロスポーツ、医療、個人起業、カジノ交遊、観光など。自らが行動することを日常とする人達にとって、目的を見据えてよく考えれば、ビジネスジェットの利用を強く求めるニュースが日本にはすでに到来しています。

2020年のオリンピック・パラリンピック大会に向けて、昨年は航空局の姿勢も随分積極的になり、協会としても体制を整え、理事会での議論を踏まえながら頻繁に当局との会話を重ねてきました。

また、なかなか糸口が見えなかった協会からの技術規制緩和要望についても、一部について実現の手応えを感じています。

昨年6月、丸紅エアロスペース(株)がホンダジェットのディーラーとして名乗りを上げ、岡山航空(株)はホンダジェットの一般顧客向け整備会社を選定されました。

10月、静岡エアコミュータ(株)では、ダッソー・ファルコン2000EXのJA登録。日本のビジネスジェット運航業界にポジティブな風を吹き込んでいます。

11月にはJBAAとしてアジアのビジネスジェット協会であるAsBAAとパートナー関係を書面で確認をしました。

そして12月、懐かしい羽田旧整備場ハンガーでHondaJet Eliteの型式証明授与式と、日本での1号機(JA登録)のデリバリーセレモニーが行われました。席上、航空局長からは、ビジネスジェット利用の環境整備に向けて、当局も一層の努力を重ねる、との力強いメッセージを戴きました。

2020年のオリンピック・パラリンピック。言うまでもなく正念場ですが、その前に、新天皇即位・皇位継承、G20大阪サミットやラグビーワールドカップと、2019年はビジネスジェットの来訪ラッシュが目白押しです。

ビジネスジェットが国民に正しく認識されるためのチャンスが連続して訪れます。我が国が世界に尊敬され愛される舞台になるためには、ビジネスジェット受入れインフラを大幅に改善し、CIQ等の体制を強化してニーズに応えられる改革がいよいよ待たないなになっています。

協会の皆様と気持ちを合わせて、また国や空港と協力して、2019年を悔いの無い365日に仕上げたいと強く念じています。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

◇ ビジネス航空界のトピックス・新着情報

HondaJet が日本における型式証明を取得しました

ホンダエアクラフトカンパニー（HACI）が12月7日、国土交通省航空局から「HondaJet Elite」の型式証明を取得しました。

12月20日には羽田空港にて記念式典が開催され、蝦名航空局長からHACIの藤野社長に型式証明書が授与されるとともに、JA登録機の初号機顧客である千葉功太郎氏に引き渡しが行われました。

「東京2020オリンピック・パラリンピック大会期間中におけるビジネスジェットの受入れ対応に関する第3回意見交換会が国土交通省で開催されました

航空局政策企画調査室主催による3回目の意見交換会が11月15日に開催されました。この意見交換会でオリンピック開催期間中に飛来するビジネスジェットの需要予測が開示されました。議事概要は以下の通りです。

- ・ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が算出した需要予測（想定飛来機数）の紹介
- ・ 今後はCIQとの調整及び国土交通省内における一元的発着調整機能の設定にはいる
- ・ 併せて回航候補となる地方空港におけるスポットの捻出などについて調整を実施する

「第3回 東京2020オリンピック・パラリンピック大会期間中における政府専用機・ビジネスジェットの受入れ対応に関する意見交換会」が開催されました

7月と9月に開催されたオリパラに関する組織、団体による意見交換会の第3回目が航空局政策企画調査室の主催により、11月20日に開催されました。本意見交換では、以下の通り各テーマに沿って発表を行いました。発表内容は、前述の11月15日に開催された意見交換会で発表された内容の通りです。

- ・ 大会期間中のビジネスジェット飛来に関する需要予測とIOCへの報告内容について

【東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会】

- ・ ビジネスジェット飛来に関する需要予測を踏まえた受入れ方針案について

【国土交通省航空局】

◇ 協会ニュース

IBAC 理事会に出席しました

JBAA も会員になっている IBAC (International Business Aviation Council) の第 68 回理事会が 11 月 8 日、9 日にメキシコシティで開催され、森崎事務局長が出席しました。IBAC が進めているプロジェクトの進捗状況や財務状況が報告されました。出席した各国の協会からの近況報告で、JBAA から HondaJet の国内販売開始、オリンピック・パラリンピックに向けた対応状況と、AsBAA とのパートナーシップ締結を報告しました。

AsBAA とパートナーシップを締結しました

11 月 10 日、岡田会長と田村副会長が香港に出張して、AsBAA と Strategic Partnership の覚書を交換しました。

両協会はこれを機会にアジアにおけるビジネス航空の活用推進に向けて、緊密に協力をすることを確認しました。



覚書を取り交わす岡田会長と Lau AsBAA 会長

平成 30 年度第 6 回理事会を開催しました

12 月 3 日に平成 30 年度第 6 回理事会を開催し、前述の AsBAA との覚書締結、オリンピック関連会議や技術規制緩和に関わる進捗報告等が行われました。

主要協会活動 (11 月～12 月)

- 11 月 5 日 四役会を開催しました。
- 11 月 8 日～9 日 IBAC(International Business Aviation Council)理事会がメキシコシティで開催され、協会から森崎事務局長が出席しました。
- 11 月 10 日 JBAA と AsBAA(Asian Business Aviation Association)のパートナーシップに関する覚書交換が香港で行われました。協会から岡田会長と田村副会長が出席をしました。(前述)

- 11月15日 航空局政策企画調査室主催の「東京2020オリンピック・パラリンピック大会期間中におけるビジネスジェットの入受対応に関する第3回意見交換会」が国土交通省で開催されました。協会から田村副会長、東山常務理事、森崎事務局長が出席しました。(前述)
- 11月19日 外務省主催の「第1回 G20 大阪サミット開催における関係省庁連絡会議」が外務省で開催され、協会から田村副会長、東山常務理事、森崎事務局長が出席しました。
- 11月20日 航空局政策企画調査室主催の「第3回 東京2020オリンピック・パラリンピック大会期間中における政府専用機・ビジネスジェットの入受対応に関する意見交換会」が国土交通省で開催されました。協会から田村副会長、東山常務理事、森崎事務局長が出席しました。(前述)
- 11月20日 日本ヘリコプター事業推進協議会(ヘリ協)主催の講演会及び懇親会に岡田会長、田村副会長、森崎事務局長が出席しました。
- 12月1日 日本航空宇宙学会関西支部主催「ライト祭」にて、岡田会長が講演を行いました。
- 12月3日 平成30年度第6回理事会を開催しました。(前述)
- 12月20日 羽田空港旧整備地区ハンガーで開催されたHondaJetの日本向け初号機の引き渡しセレモニーに、岡田会長が出席しました。(前述)

◇ 入会案内

当協会の主旨、活動にご賛同いただける皆様のご入会をお待ちしています。会員は、正会員（団体及び個人）と本協会の活動を賛助する賛助会員（団体及び個人）から構成されています。詳細は事務局迄お問い合わせ下さい。入会案内をお送り致します。

入会金	正会員	団体	50,000 円
		個人	20,000 円
	賛助会員	団体	30,000 円
		個人	1,000 円
年会費	正会員	団体	126,000 円以上
		個人	20,000 円以上
	賛助会員	団体	52,500 円以上
		個人	10,500 円以上

◇ ご意見、問い合わせ先

事務局までご連絡下さい。



(一社) 日本ビジネス航空協会 事務局

〒100-8691

東京都千代田区内幸町 2-1-1

飯野ビル 双日株式会社 内

電話: 03-6871-5107

Fax: 03-6871-3246

web: <https://www.jbaa.org>

e-mail: info@jbaa.org